

軸となる取組・活動

※小中一貫教育構想図の実践に向けて、軸となる取組・活動について、つけたい力を明確にした上で、中学校ブロックまたは各学校で取り組む内容を、学年または一定の学年区分ごとに記載してください。(適宜、学年または一定の学年区分ごとに、実線・枠等の記入や点線の消去をしてください。)

義務教育卒業時につけたい力

- ◎自信と誇りを持ち、自分の進路を切り拓く力。
- ◎高い規範意識と正義感・志。
- ◎進んでいきたい事ができ、思いやりを持ち、言葉を大切にする力。
- ◎基礎学力を身につけた上で、自ら学び応用しようとする力。

学年または学年区分ごとにめざす姿

①目標をしっかりと持ち、粘り強くやり遂げようとする子

②友だちを大切にできる子

③自分の考えが言える子

④心も体もたくましい子

・地域学習などを通して、自分たちが地域の様々な方に支えられていることに気付く。
・粘り強くやり遂げようと努力する。
・気付いたことや見つけたことを自分なりの表現し、発表する。
・友達と協力することの大切さや楽しさに気付く。

・地域や生活の中で、自分が役立つことを考え実践する。
・自分が立てた計画を粘り強くやり遂げようと努力する。
・気付いたことや見つけたことを友達と協力しながら分かりやすくまとめて、発表する。

・課題解決のための調査や情報収集など、適切な計画を立てて粘り強く取り組み、やり遂げようと努力する。
・集めた情報や調べた事柄に自分なりに工夫を凝らし、相手意識をもつてよりよい発信をする。
・体験を通して、働くことの意義や苦労、大切さが分かる。

- ①思いやりと優しさ、素直な心を持ち、挨拶と言葉を大切できる生徒。
- ②校則やみんなで決めた約束を守ることができる、規範意識の高い生徒。
- ③正義感を持って行動し、仲間を大切にでき、笑顔が輝く生徒。
- ④学習・行事・部活動など様々な活動に自ら積極的に取り組める生徒。
- ⑤進路展望を持ち、将来必要な学力や生きる力を身につけた生徒。

小1 (1年)	小2 (2年)	小3 (3年)	小4 (4年)	小5 (5年)	小6 (6年)	中1 (7年)	中2 (8年)	中3 (9年)
---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------

取組・活動

＜梅津小学校の取組＞

・みんなにっこだいさくせん(家庭と生活)
・もうすぐ2年生(自分の成長)

・だいすきいっぽいわたしのまち(生活)

・梅津大好き(総合的な学習)

・エコライフチャレンジ(総合)
・日新電機ソーラーカー環境学習(総合)

・スチューデンティ学習
・非行防止教室
・桂川環境学習・堆肥作り(総合)

・在校生や地域の人々と楽しみつながろう(総合)
・非行防止教室
・薬物乱用防止教室
・中学校体験授業

＜梅津中学校の取組＞

学習の意義・目的・授業の受け方についての全校集会
部活動・文化祭・体育大会・全校道德・生徒総会
ファイナンスパーク学習
防煙教室
小学校訪問

非行防止教室
修学旅行
チャレンジ体験
薬物乱用防止教室
幼児とのふれあい学習

＜梅津北小学校の取組＞

・みんなにっこだいさくせん(家庭と生活)
・もうすぐ2年生(自分の成長)

・校区のお店探検
・ひろがれわたし(自分の成長)

・スーパーや農家で働く人
・昔のくらし(お年寄りとの交流)

・モノづくりの殿堂学習
・1/2成人式
・エコライフチャレンジ(環境)

・スチューデンティ学習
・非行防止教室
・薬物乱用防止教室
・地域探求

・中学校体験授業
・非行防止教室
・薬物乱用防止教室
・地域探求

梅北「梅北算数検定・漢字検定」

梅小「算数チャレンジ・漢字チャレンジ」

・・・二校で同じ問題を使用する。年間2回

中学校でも継続できないか検討

＜中学校ブロックとしての取組＞ 梅津中学校ブロックにおけるキャリア教育カリキュラムの実践

思いやり・優しさを持ち、言葉やあいさつを大切にする「いいことばの日」の取組推進

・異学年、保護者、地域の人々と交流することを通して、児童の学ぶ意欲を高めると共に、授業において言語活動の充実を図る。
・児童にとって身近にある地域の文化に触れたり地域の人々と関わりをもつことにより、地域社会に愛着を感じ、地域の伝統や文化を大切にしようとする態度を育成する。

・地域の方やお年寄りとの関わりを通して、誰に対しても丁寧な気持ちと誠意をもって接しようとする態度を養うとともに、自分の成長を振り返り、将来への展望をもたせる。
・自らが調べたり、考えたりして分かったことをまとめ、分かりやすく発表できる力を養う。

・体験活動を通して、社会は人々がそれぞれの役割を分担し、お互いに支え合い、補い合う中で成り立っていることを理解し、自らの生き方について考えさせる。
・観光都市京都について自らの課題に応じて調べ、よりよい街づくりについて分かりやすくまとめ、発表できる力を育てる。

言葉・約束・仲間を大切にする「梅津の志」の徹底

社会・経済の仕組みを知り、社会の一員として、また将来家庭を支え、子どもを育てる者として、生きるために必要な力や身に付けなくてはいけないものは何かを学ばせる。	学級・学年・学校など様々な単位での集団活動を通し、将来所属する集団の一員として、ルールや約束を守り、正義感を持って行動できる力や社会の変改に対応できる力を身に付けさせることで、自分の進路を切り拓く力と、その裏付けとなる知識や生きる力を身に付けさせる。
--	---

学びの約束・ルール

